#### はじめに ※必ずお読みください※

- ・結合マップやデータソースの名称、それらを保存するフォルダを指定しておりますが、任意の名称を付けていただいて構いません。
- ※貸出デモサイトにおいては、「動画演習保存用」というフォルダを用意しておりますのでご利用ください。
- ・提供させていただいたデモサイト上の既存の結合マップ等の名称が異なっても進行に問題はございませんのでご安心ください。
- ・各データの作成は、システム管理者で行っておりますが、お客様環境においてはレポートライセンスが割り当てられているユーザで 作成が可能です。

# グラフレポート応用講座



### グラフレポート入門講座

グラフレポートでできること、グラフレポート作成の流れを理解する。

eSMの基本項目を使用し、簡単な集計表やグラフの基本的な作成ができる。

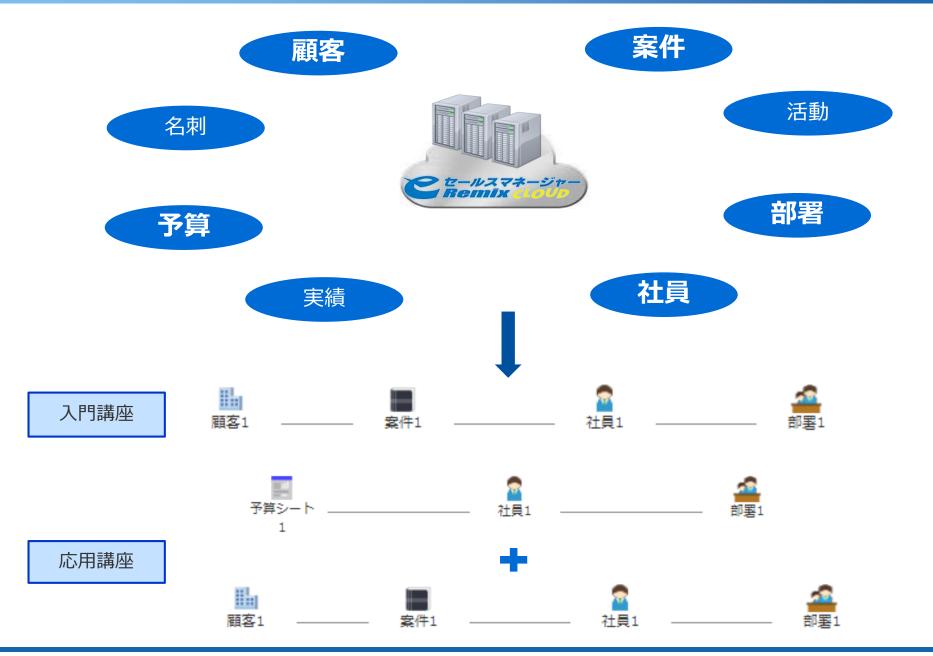
- 営業やマネジメントからの集計表やグラフ作成の相談に対して、作成の難易度が分かる。
- 自身で作成できるようになるので、社内への要望対応が早くなる。
- 集計表・グラフを利用することで、社内の活用が上がる。(社内業務効率が上がる)



### グラフレポート応用講座

追加データ(拡張シート)を利用して、予実集計など、複数のデータソースを組み合わせた 複雑な集計表やグラフの作成する。

# 応用講座では拡張シートやデータソースを組み合わせて利用します



# 本日のコンテンツ

### 本日のコンテンツ

- ・はじめに
- ・入門講座の振り返り
- ・ユニオンについて
- ・グラフ)進捗別案件金額集計【実践】
- ・集計表) 社員毎の進捗別案件金額集計【実践】
- ・結合マップの作成方法
- ・予算(拡張シート)概要
- ・クロス集計作成の為の知識
- ・共通ダッシュボードでの展開

はじめに

### 本講座の目標

拡張シートを利用したより実践的な

グラフ・集計表を作成することが出来るようになる

- 営業やマネジメントからの集計表やグラフ作成の相談に対して、作成の難易度が分かる。
- 自身で作成できるようになるので、社内への要望対応が早くなる。
- 集計表・グラフを利用することで、社内の活用が上がる。(社内業務効率が上がる)

### 本日作成いただくグラフレポート

営業マンの方が毎月の案件金額と予算との乖離を把握することができる集計表を作成します。 受注予定金額が進捗状況別に集計できるので、着地予測を立てることができます。



# 入門編の振り返り

# 報告や資料作成に「時間がかかっている」 (残業が減らない)

- ・スケジュールは手帳、商談報告は日報やメール、進捗管理はExcelと情報管理方法がバラバラ。
- ・顧客へ提出する見積書や提案書の報告を、営業担当者が行っている。
- ・訪問の合間に業務を行えず、帰社後商談報告や進捗管理を行っている。

複数の情報管理方法を使用すると、連動していない情報の資料をまた一から作らなくてはならず、何度も同じ情報を入力することになってしまい時間だけがかかります。

スケジュール	スケジュール 日々の活動		会議資料作成		
手帳へ記入	メール報告	Excel管理	PowerPoint Excel、Word…		







手書きや商談情報メモは 会社として共有できない。 メールはその場限りで 履歴を追えない。





案件管理表・受注予測表等

結果しか見えない。



### 営業会議は「結果報告会議」となり、作戦会議になってない。

- ・各案件の進捗管理にExcelなどを使い、さらに会議資料などはこれらの資料とは別に作成している。
- ・営業担当者が会議の度に資料を作成しており、訪問の片手間に作成する為、 マネージャーの手元に各案件の進捗状況や予算などの情報が会議用資料として届くのは 会議当日の朝などになっている。

それでは、マネージャーが各顧客の商談状況を事前に把握できず、 本来あるべき次のアクションを決める会議内容にできていないことがあります。

2023年予算実績表								
		2023年1月	2023年2月	2023年3月	2023年4月	2023年5月		
	予算	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000		
営業太郎	内示	17,940,437	14,918,499	15,963,992	18,459,359	10,714,068		
白来人即	実績	16,253,114	14,049,092	16,773,960	10,412,102	14,039,925		
	達成率	81%	70%	84%	52%	70%		
営業次郎	予算	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000		
	内示	21,932,514	17,192,132	22,598,368	17,822,829	20,831,285		
口来八郎	実績	17,890,803	17,078,482	11,951,959	20,638,698	10,021,612		
	達成率	89%	85%	60%	103%	50%		
営業花子	予算	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000	20,000,000		
	内示	17,203,508	14,210,694	21,018,004	15,900,177	13,129,856		
	実績	17,088,452	11,677,104	12,503,530	11,183,432	19,584,907		
	達成率	85%	58%	63%	56%	98%		

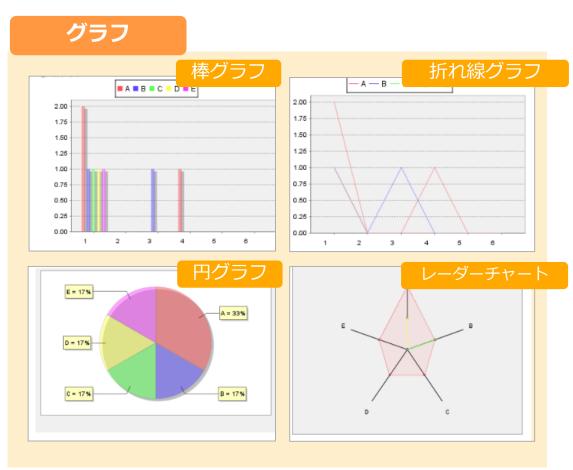


### グラフレポートでできること

# ①表現方法

eセールスマネージャーのデータを抽出し、帳票とグラフを作ることができます。





### グラフレポートでできること

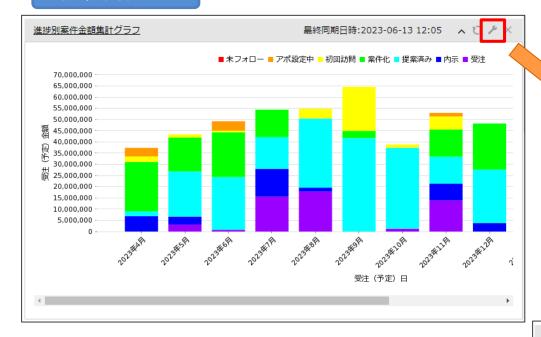
# ②絞り込み機能

グラフレポートの検索条件を入力することにより、部署や社員ごとの集計や日付を絞って

40,000,000 第 35,000,000 20,000,000 比 20,000,000 15,000,000 10,000,000 5,000,000

確認ができます。

#### 検索条件なし



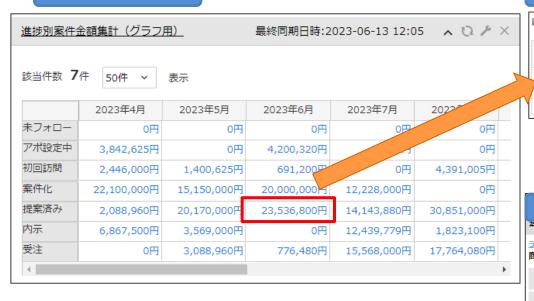


### グラフレポートでできること

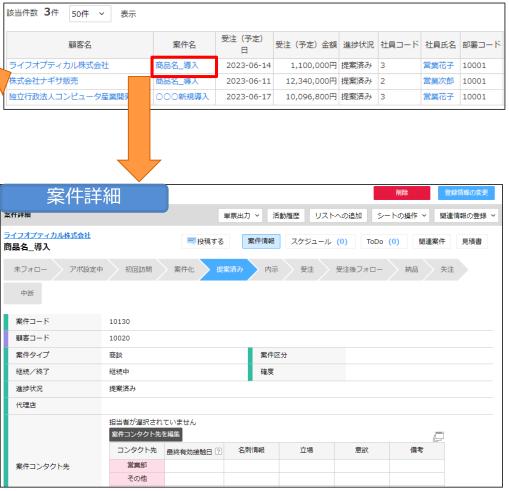
# ③ドリルダウン機能

グラフレポートの数値や件数をクリックするとドリルダウンができます。 顧客名や案件名をクリックすると詳細が確認できます。

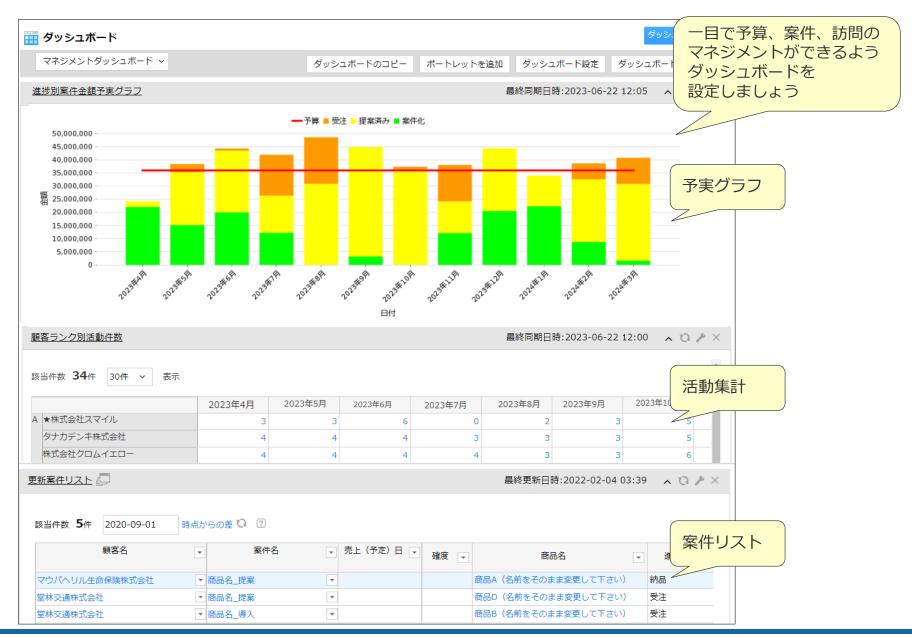
#### グラフレポート



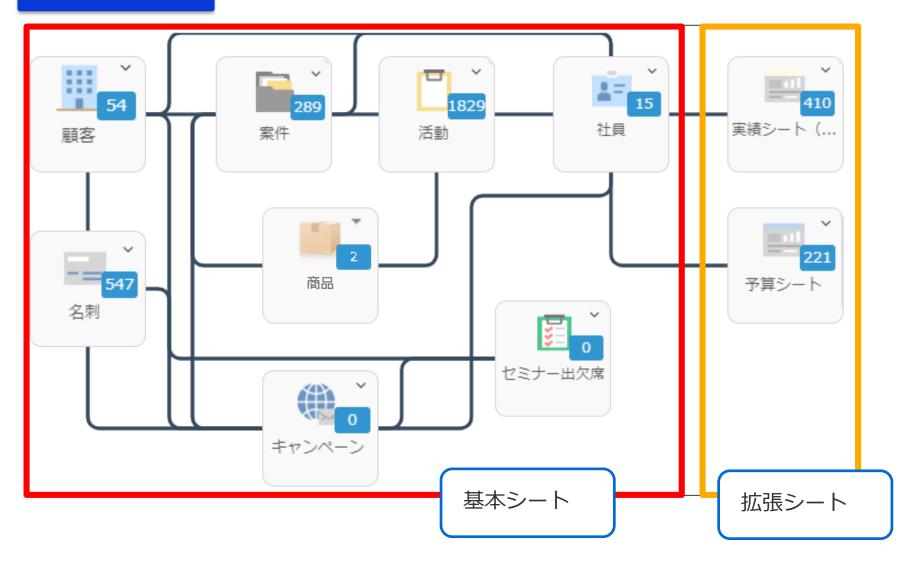
#### ドリルダウン



### ダッシュボードでまとめて確認



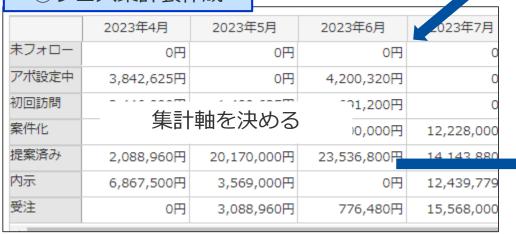
### 様々なシート

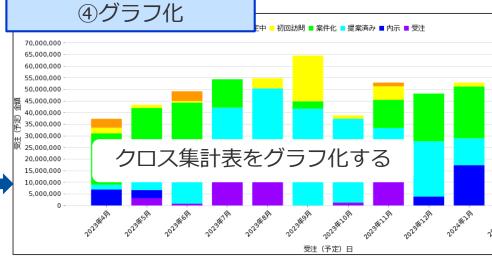


### グラフレポート「作成」のステップ

グラフレポートは以下のステップで作成します。 グラフを作成するには、必ずその元となるクロス集計表を作成する必要があります。







### グラフレポート「設計」のステップ

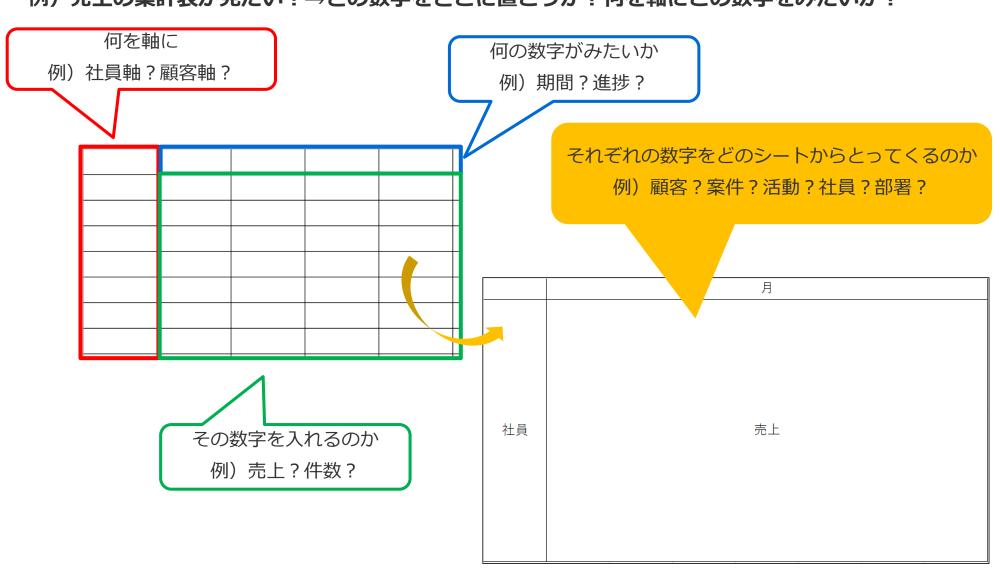
グラフレポートの作成手順は前頁のように結合マップ作成から始まりますが、 それぞれのステップで必要な作業を想定するために、グラフ化したイメージを決め、 集計表に必要な軸を決め、軸にするために必要な項目を決め、項目を利用するために 必要なシートを確認する・・・というように最終アウトプットから逆行するように 設計をしていく必要があります。



### グラフレポート作成の考え方

### どんな集計表?

例) 売上の集計表が見たい!⇒どの数字をどこに置こうか?何を軸にこの数字をみたいか?



# ユニオンについて

### ユニオンとは

ユニオンとは、**複数のデータソース(または結合マップ)を統合する**ことです。 複数のデータソースを統合することで、異なるシートのデータをまとめて集計したり、 複雑な演算が可能となります。

#### 例)予算のデータソースと実績のデータソースをユニオンする場合

#### ▼予算のデータソース

顧客名	予算対象月	金額
A株式会社	1月1日	550,000
A株式会社	2月1日	550,000
A株式会社	3月1日	550,000

#### ▼実績のデータソース

顧客名	売上日	金額
A株式会社	1月10日	100,000
A株式会社	1月15日	150,000
A株式会社	2月6日	300,000
A株式会社	3月1日	120,000
A株式会社	3月10日	100,000
A株式会社	3月20日	250,000



#### ▼予算+実績のデータソース

顧客名	対象月	金額	区分					
A株式会社	1月1日	550,000	予算					
A株式会社	2月1日	550,000	予算					
A株式会社	3月1日	550,000	予算					
A株式会社	1月10日	100,000	実績					
A株式会社	1月15日	150,000	実績					
A株式会社	2月6日	300,000	実績					
A株式会社	3月1日	120,000	実績					
A株式会社	3月10日	100,000	実績					
A株式会社	3月20日	250,000	実績					

「区分」(ユニオン前のデータソース名)項目が自動表示されます 「区分」も集計項目の一つとして利用することができます

同じデータ型の項目は一つの列にまとめることができます そうすることで、予算と実績の金額を一つの日付軸で集計することができます

#### クロス集計表作成時の項目配置イメージ



### ユニオンすると作成できるグラフレポート例

ユニオンすると、このような集計表やグラフを作成することができるようになります。

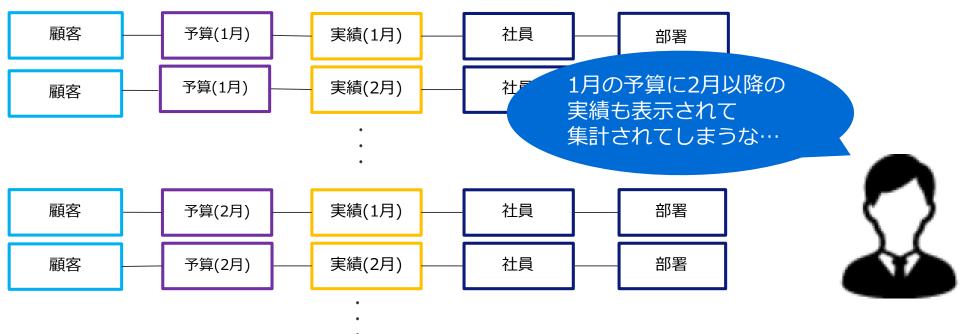


### 結合マップの誤った作成例①

<結合マップ> すべてのシートをつなげて(予算と実績を分けずに)一つの結合マップとして作成



<データソースのイメージ> 予算、実績が重複して表示される



# 結合マップの**誤った作成例②**

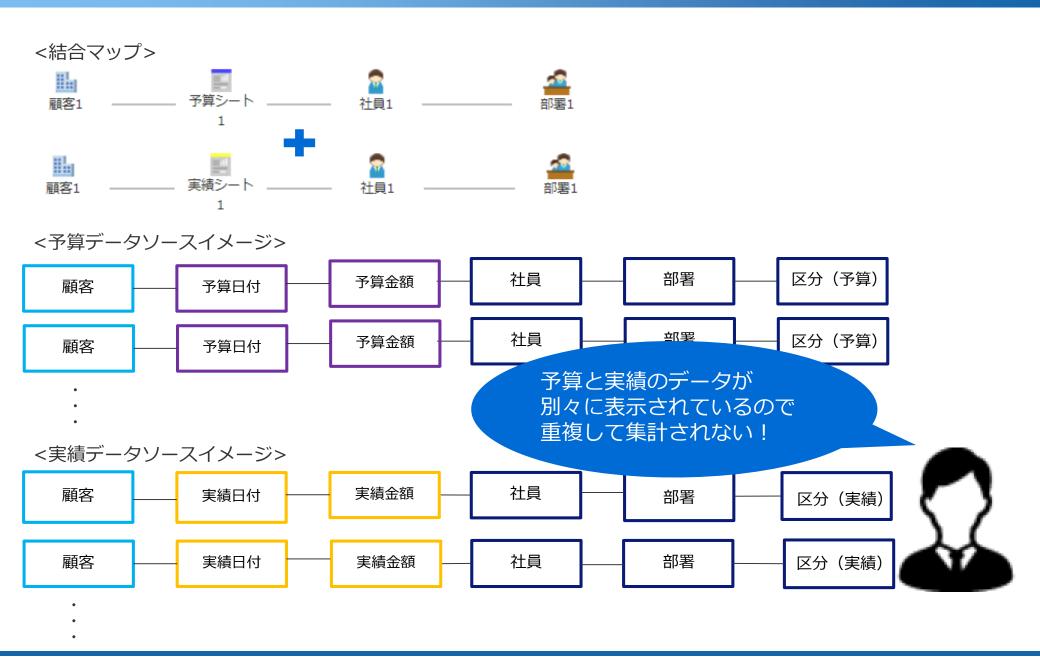


# ※クロス集計作成後

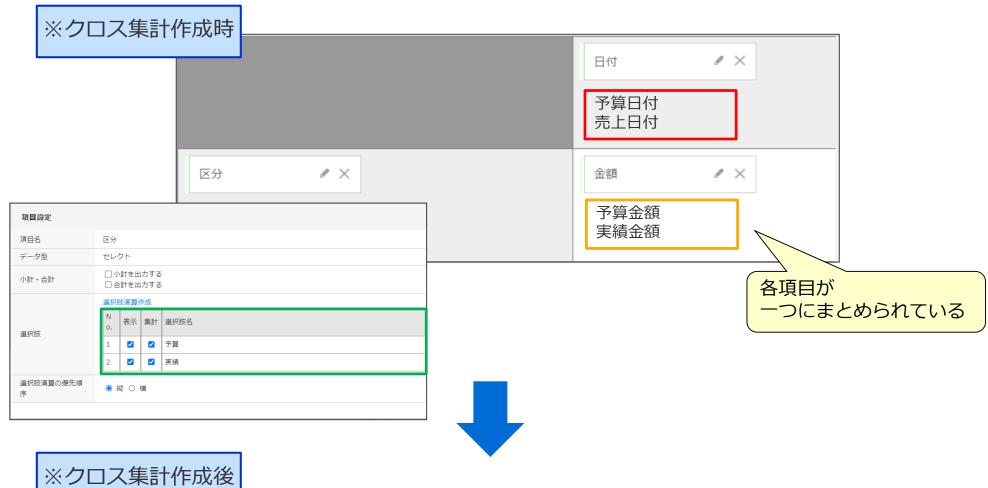


	2023年4月								
	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月
予算	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000
売上	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

### 結合マップの正しい作成例①



# 結合マップの正しい作成例②



	2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月	2023年9月	2023年10月	2023年11月	2023年12月
予算	36,000,000	72,000,000	108,000,000	144,000,000	180,000,000	216,000,000	261,000,000	297,000,000	333,000,000
実績	40,000,000	90,000,000	125,000,000	185,000,000	213,000,000	250,000,000	310,000,000	350,000,000	390,000,000

この後の操作は、管理者または「レポートライセンス」が割り当てられているユーザで行ってください。

※ご提供したデモサイトの場合には、「管理者」でログインしてください。

# グラフ)進捗別案件金額集計 【実践】

### 1)事前準備(結合マップの決定)

Step 1)イメージを具体化 右図のイメージを決定

Step 2) データを構成する項目

【見込】受注予定金額、受注予定日、進捗状況

【予算】予算金額、予算日付

Step 3) 絞込み条件

【見込】社員、部署、受注予定日

【予算】社員、部署、予算日付

Step 4) ドリルダウン項目

【見込】顧客名、案件名、受注予定日、受注予定金額

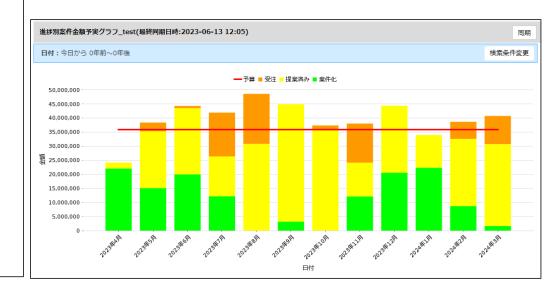
社員氏名、部署名

【予算】予算金額、予算日付、社員氏名、部署名

Step 5) 必要なシート

【見込】顧客、案件、社員、部署

【予算】予算、社員、部署





#### ■結合マップの決定

予算金額と各進捗状況の案件金額を抽出できるように、予算と 進捗状況ごとの結合マップを分ける

予算: 予算、社員、部署 ×1

案件:顧客、案件、社員、部署 ×3(受注、提案済み、案件化)

#### 【予算を集計する結合マップ】









【案件を集計する結合マップ】



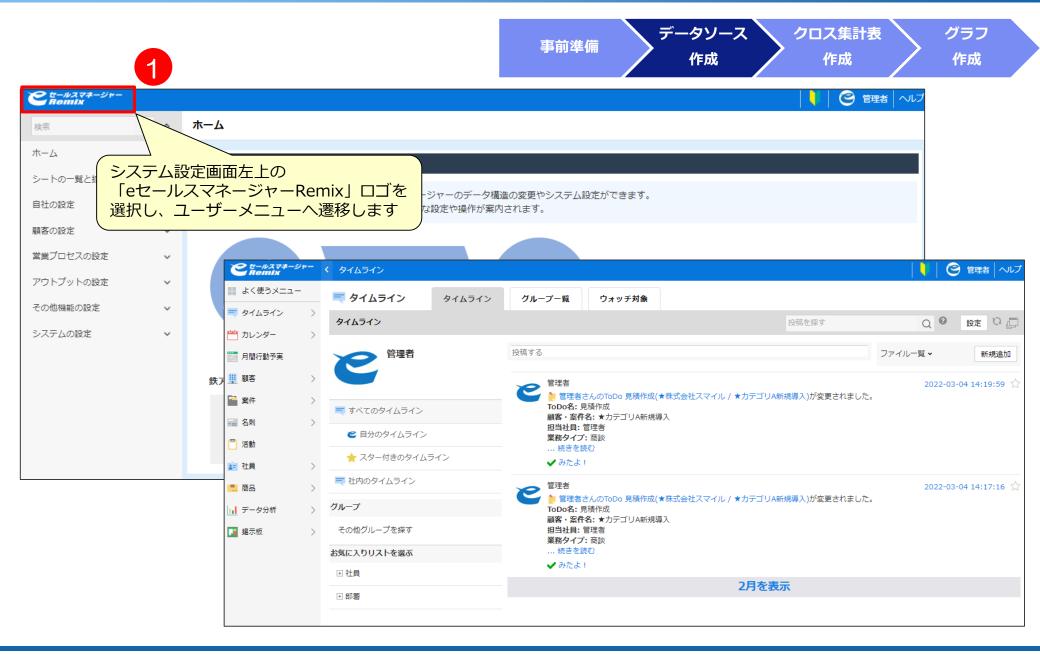








### 2) データソースの作成①

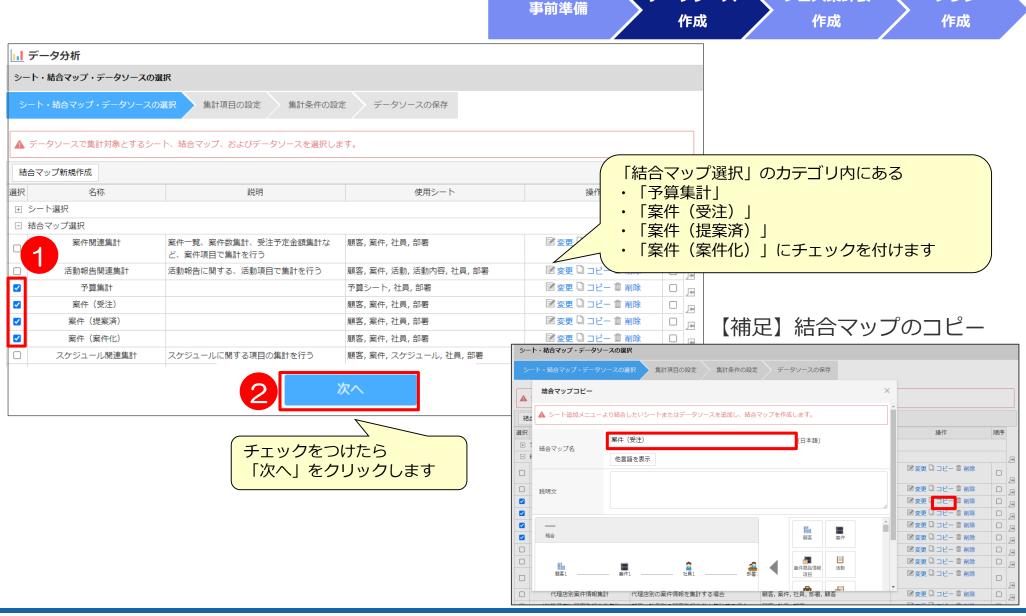


## 2) データソースの作成②

クロス集計表 データソース グラフ 事前準備 作成 作成 作成



### 2) データソースの作成③



データソース

クロス集計表

グラフ

### 2)データソースの作成④ 【予算】

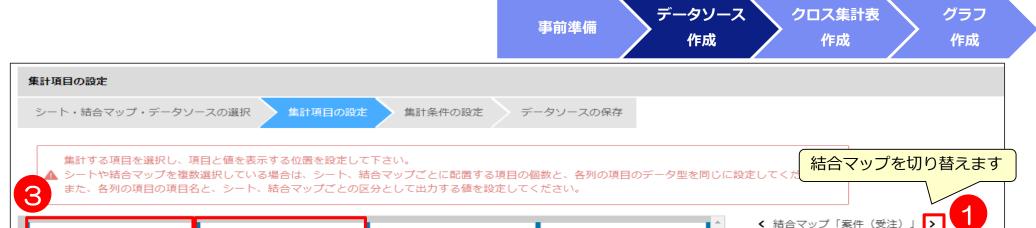




### ■必要な項目

予算月、予算金額(円)、社員コード、社員氏名、部署コード、部署名

#### 2) データソースの作成④ 【案件】



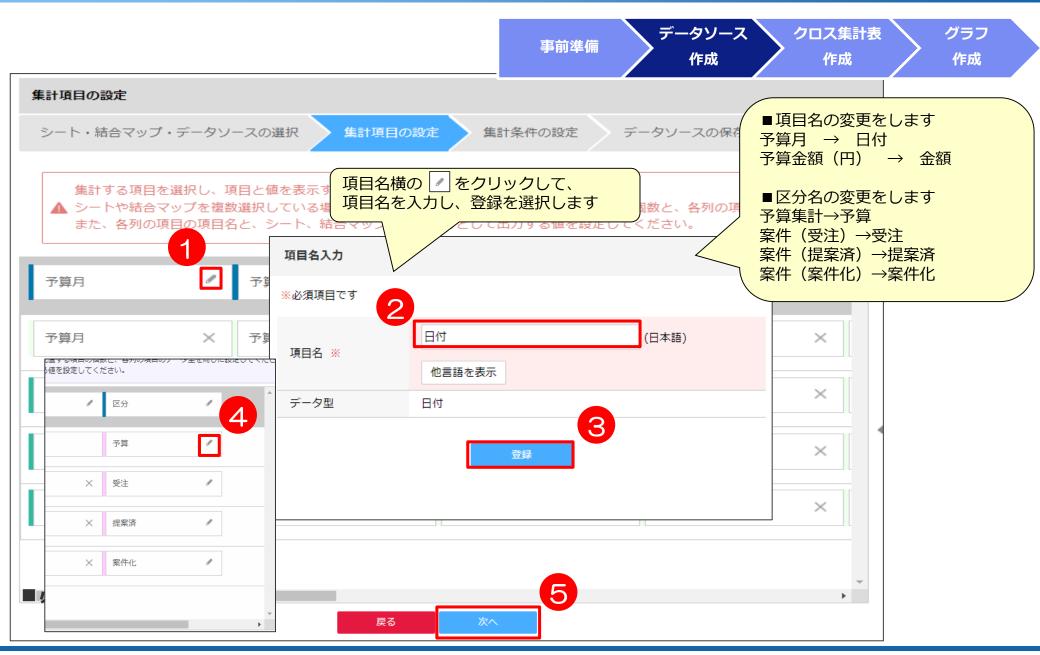


### ■必要な項目

受注(予定)日、受注(予定)金額、社員コード、社員氏名、部署コード、

部署名、顧客名、案件名

### 2) データソースの作成⑤



### 2) データソースの作成⑥



### 2) データソースの作成⑦

事前準備

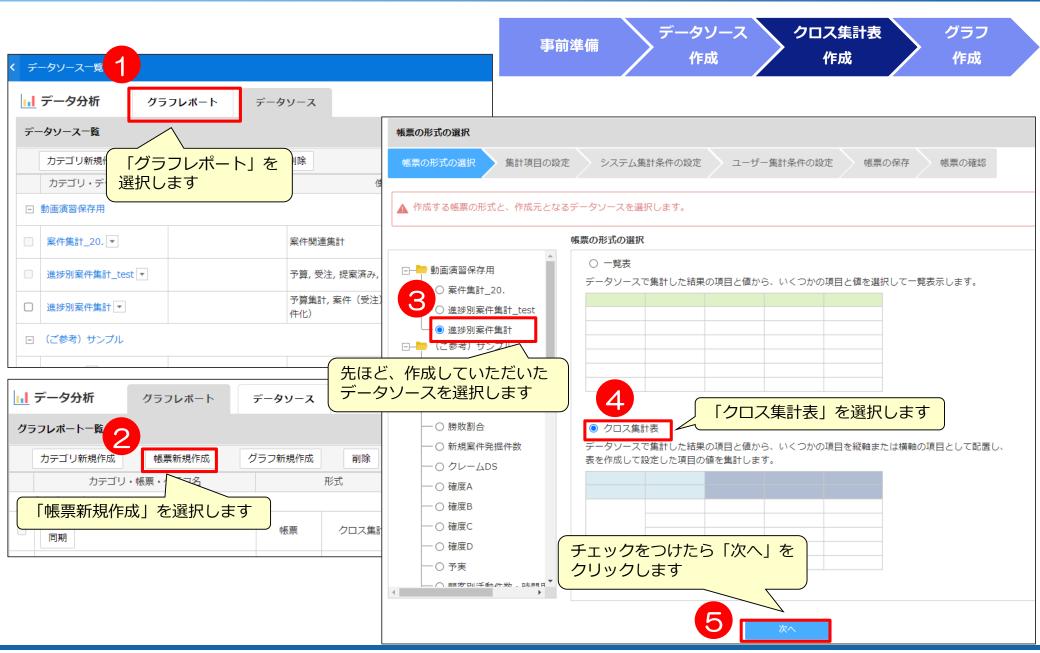
データソース 作成

クロス集計表 作成

グラフ 作成

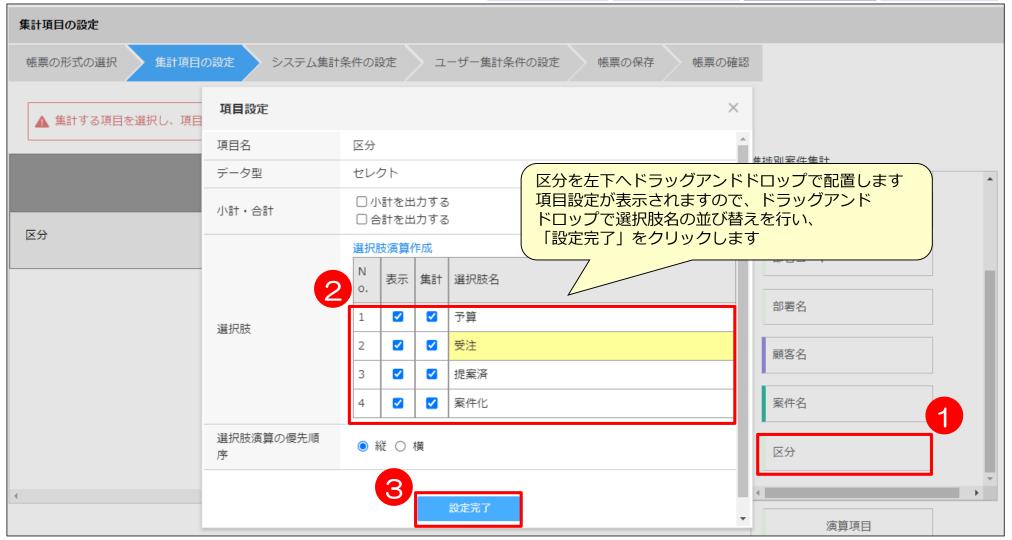


# 3)帳票の作成①



# 3)帳票の作成②

データソース クロス集計表 グラフ 事前準備 作成 作成 作成



# 3)帳票の作成③

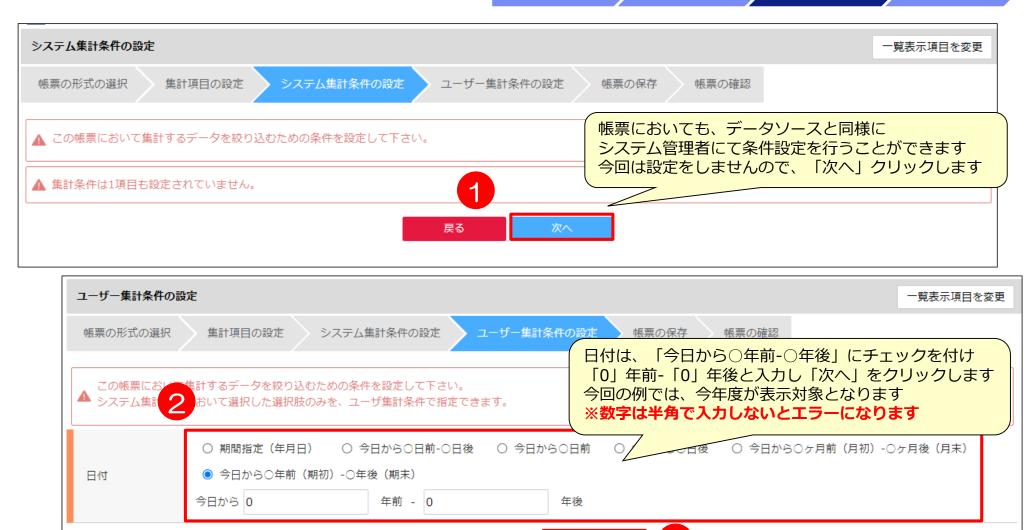




# 3)帳票の作成4

データソース クロス集計表 グラフ 事前準備 作成 作成 作成

3



戻る

# 3)帳票の作成の



# 4) グラフの作成①



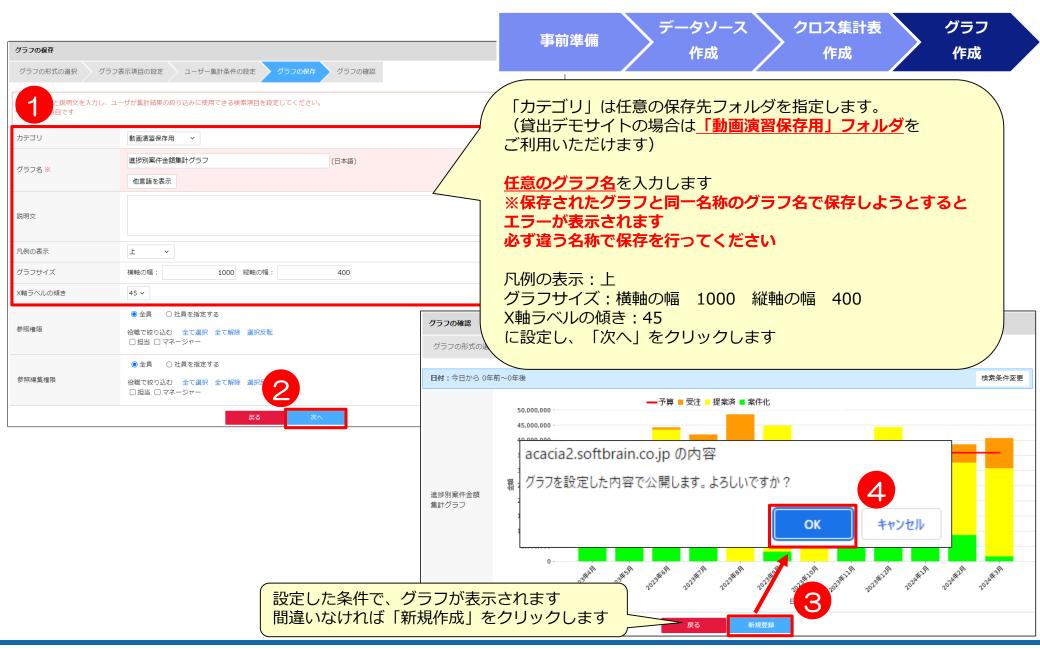
# 4) グラフの作成②



# 4) グラフの作成③



# 4) グラフの作成4



この章の操作は、管理者または「レポートライセンス」が割り当てられているユーザで行ってください。

※ご提供したデモサイトの場合には、「管理者」でログインしてください。

# 集計表)社員毎の進捗別案件金額集計 【実践】

### 1)事前準備(結合マップの決定)

Step 1) イメージを具体化 右図のイメージを決定

Step 2) データを構成する項目

【案件】受注予定金額、受注予定日、進捗状況、社員

【予算】予算金額、予算日付

Step 3) 絞込み条件

【案件】社員、部署、受注予定日

【予算】社員、部署、予算日付

Step 4) ドリルダウン項目

【案件】顧客名、案件名、受注予定日、受注予定金額

社員氏名、部署名

【予算】予算金額、予算日付、社員氏名、部署名

Step 5) 必要なシート

【案件】顧客、案件、社員、部署

【予算】予算、社員、部署

事前準備	繭
3-133-1-1	ш

#### クロス集計表 作成

		2023年4月	2023年5月	2023年6月	2023年7月	2023年8月
	予算	9,000,000	18,000,000	27,000,000	36,000,000	45,000,000
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	提案済み	0	0	0	1,047,000	1,047,000
★上司三郎	予算	9,000,000	18,000,000	27,000,000	36,000,000	45,000,000
	受注	0	3,088,960	3,088,960	3,088,960	3,088,960
	達成率	0.0%	17.2%	11.4%	8.6%	6.9%
10001	達成率	n/0%	n/0%	n/0%	n/0%	n/0%
	案件化	22,100,000	37,250,000	57,250,000	69,478,000	69,478,000
	予算	9,000,000	18,000,000	27,000,000	36,000,000	45,000,000
	受注	0	0	0	15,568,000	15,568,000
	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	43.2%	34.6%
	提案済み	2,088,960	22,258,960	33,455,760	45,276,160	45,276,160
営業次郎	予算	9,000,000	18,000,000	27,000,000	36,000,000	45,000,000



#### ■結合マップの決定

予算金額と各進捗状況の案件金額を抽出できるように、予算と 進捗状況ごとの結合マップを分ける

予算:予算、計員、部署 ×1

案件:顧客、案件、計員、部署 ×3(受注、提案済み、案件化)

データソースは進捗別案件金額集計と同じものを使用します

#### 【予算を集計する結合マップ】

Ski	
<b>予算1</b>	





#### 【案件を集計する結合マップ】



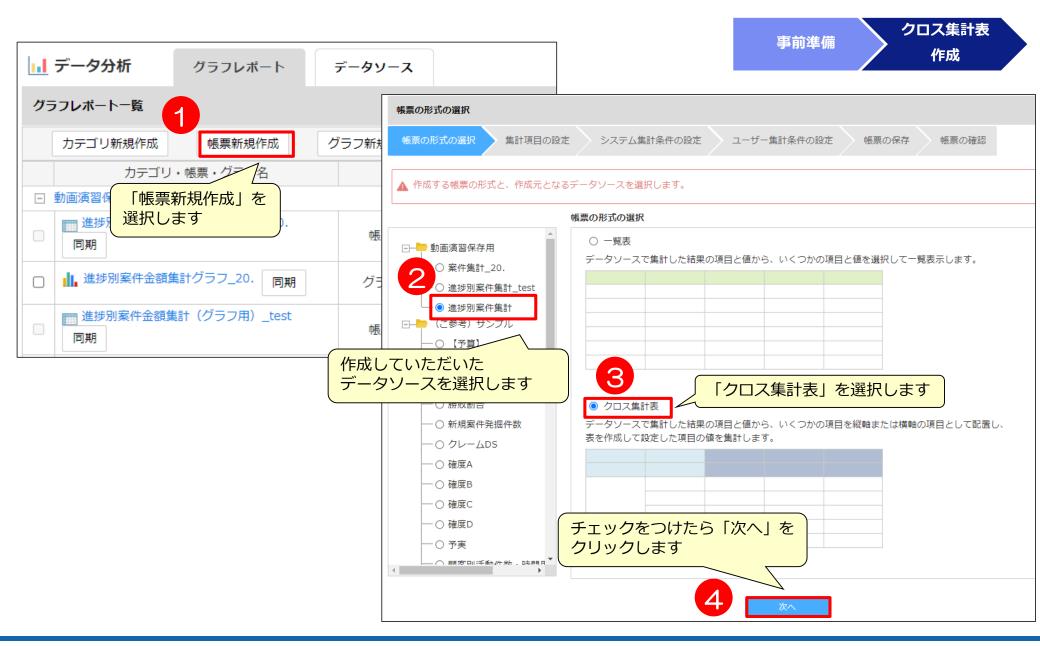




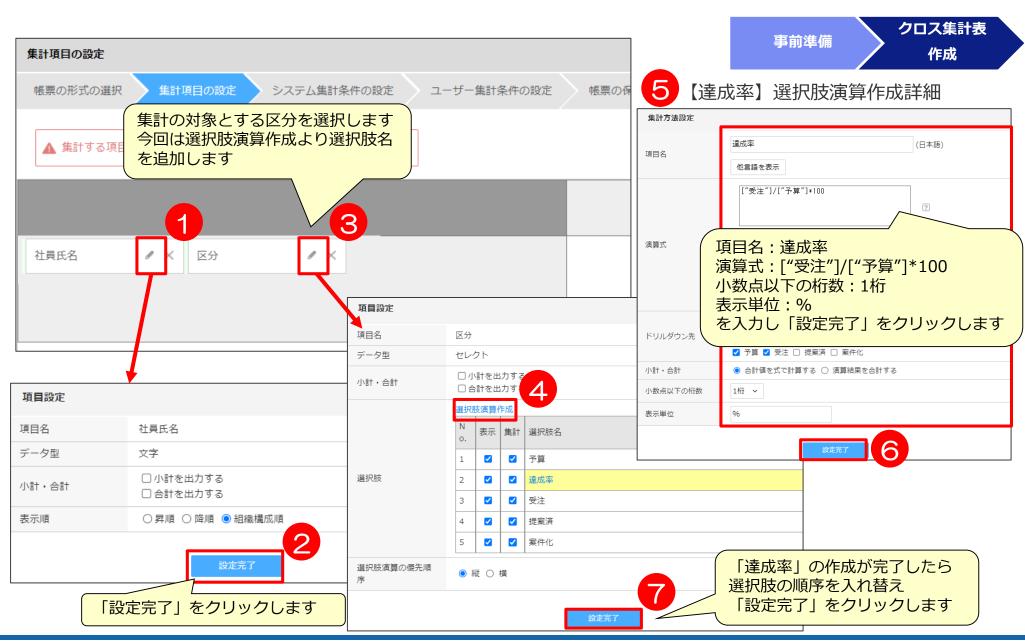




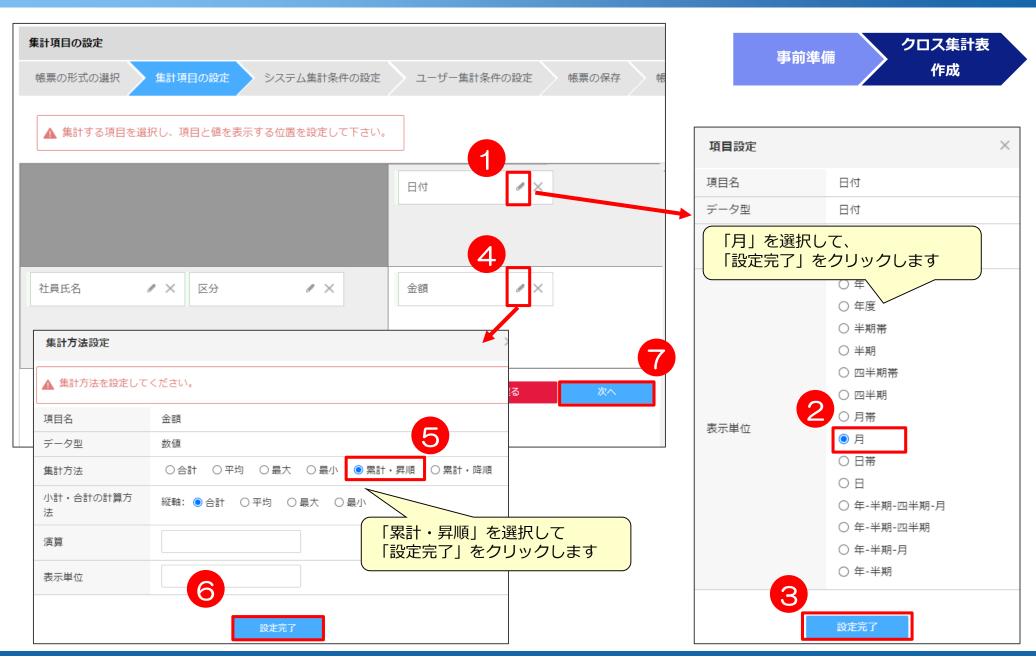
# 3)帳票の作成①



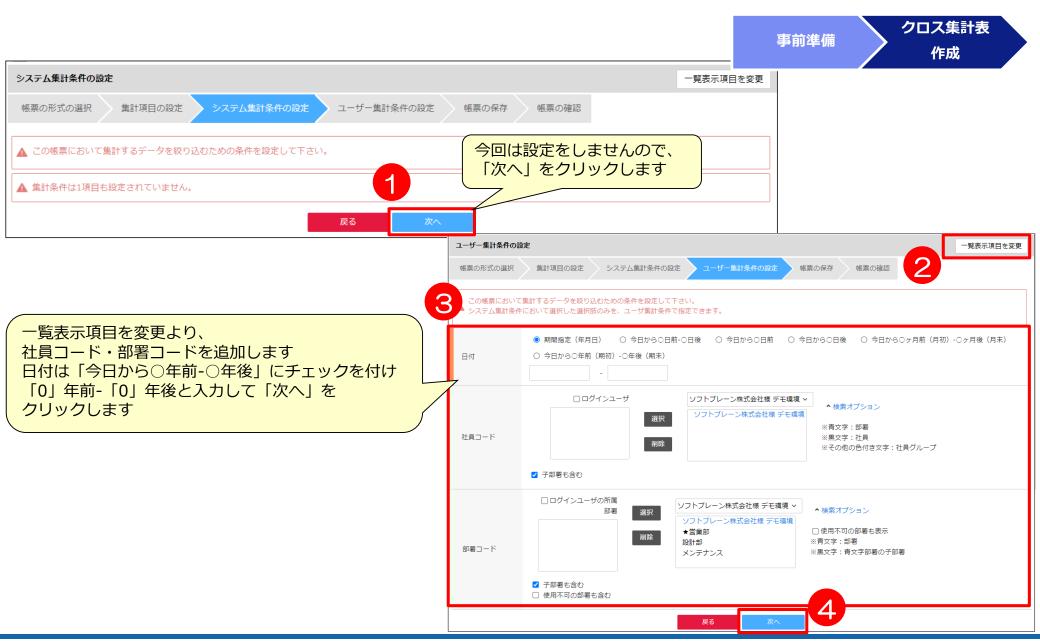
# 3)帳票の作成②



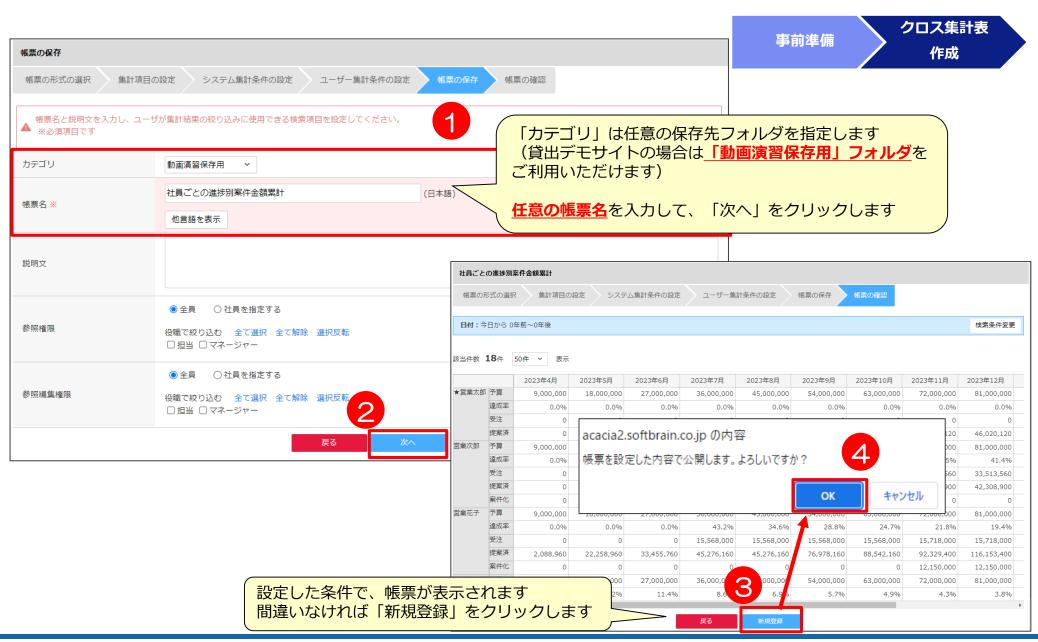
# 3)帳票の作成③



# 3)帳票の作成4



# 3) 帳票の作成⑤



この章の操作は、管理者または「レポートライセンス」が割り当てられているユーザで行ってください。

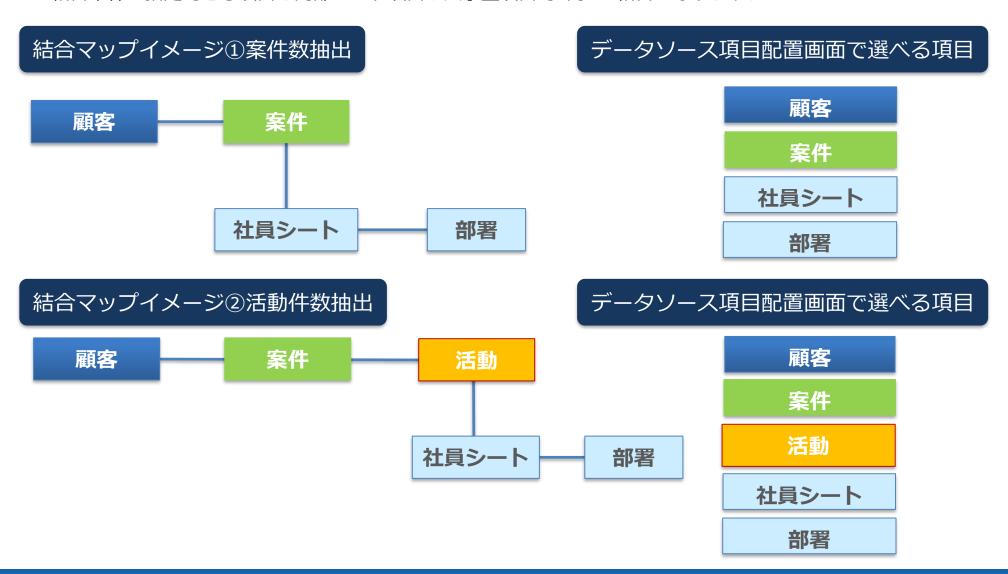
※ご提供したデモサイトの場合には、「管理者」でログインしてください。

# 結合マップの作成方法

### データソース作成に使用する「結合マップ」の項目選択イメージ

各シートで結合項目を選択し、結合します。

※結合条件に指定できる項目は内部コード項目か文字型項目で1対1の結合になります。



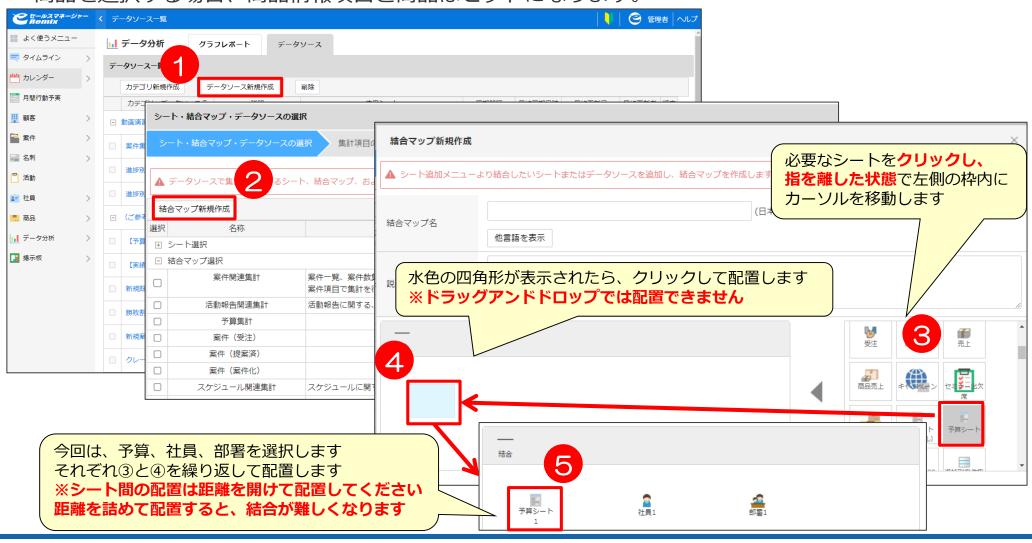
#### シートの配置

シート配置

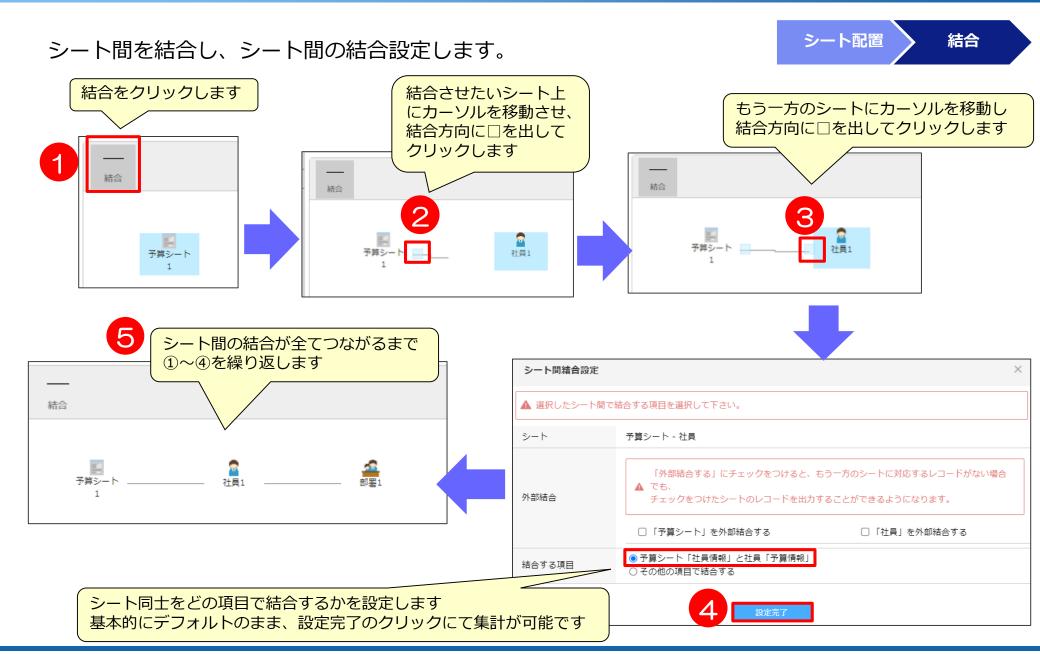
結合

データソース新規作成>結合マップ新規作成>各シートを配置します。

- \*抽出条件にある社員、部署が顧客、案件、活動などどれに対応するか注意しましょう。
- \*商品を選択する場合、商品情報項目と商品はセットになります。



## シート間結合選択



シート配置 結合

シートの結合が完了しましたら「結合マップ名」を記入し、登録します。

※既に作成されている結合マップと同一名称のものは登録できません。 エラーが表示されたら結合マップ名を変更して、登録を行ってください。



予算(拡張シート)概要

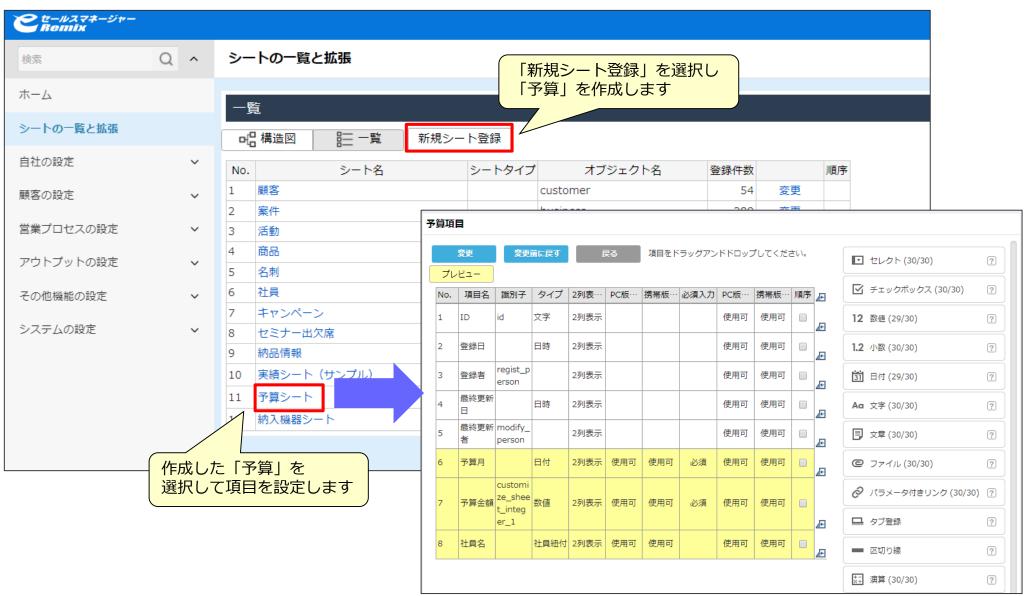
# 拡張シート「予算」の設定の概要

拡張シート「予算」の概要をご説明します。 社員紐付型項目を作成した場合、社員シートに予算が表示されます。



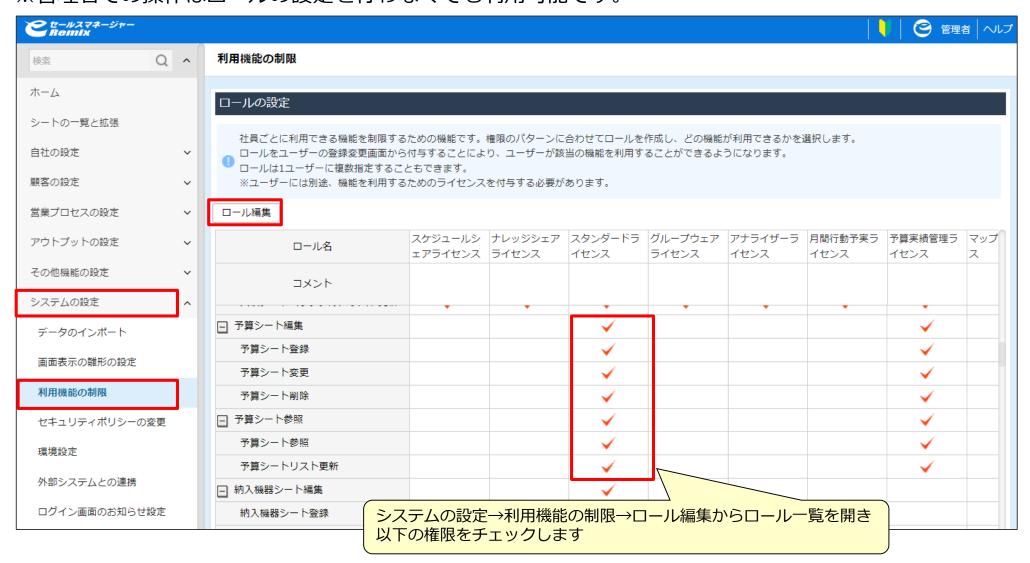
## 予算(拡張シート)概要①

管理者として環境にログインして、予算(拡張シート)を作成します。



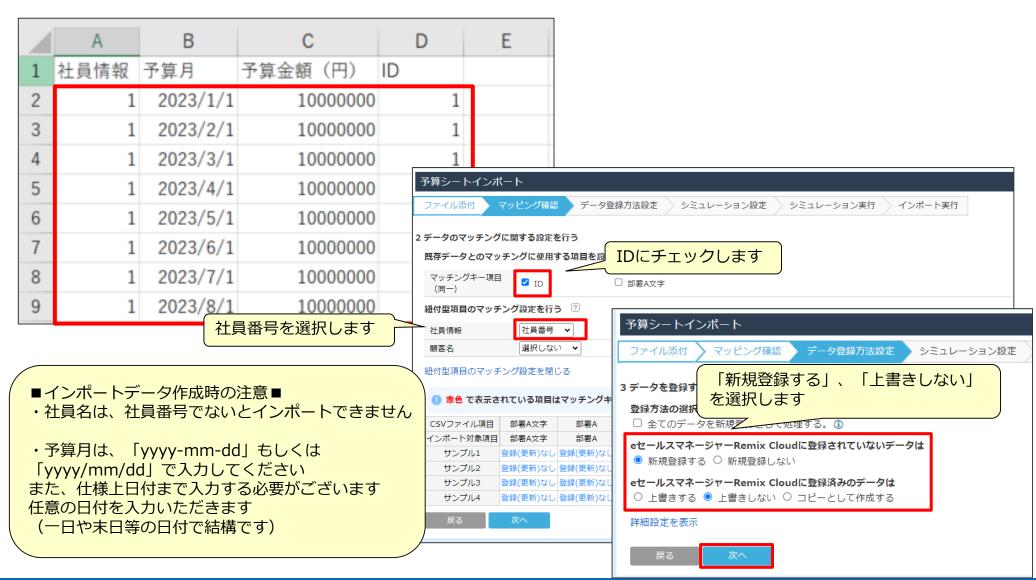
## 予算(拡張シート)概要②

作成した「予算」が、登録、編集、参照できるようにロール管理画面にて権限を付与します。 ※管理者での操作はロールの設定を行わなくても利用可能です。



### 予算(拡張シート)概要③

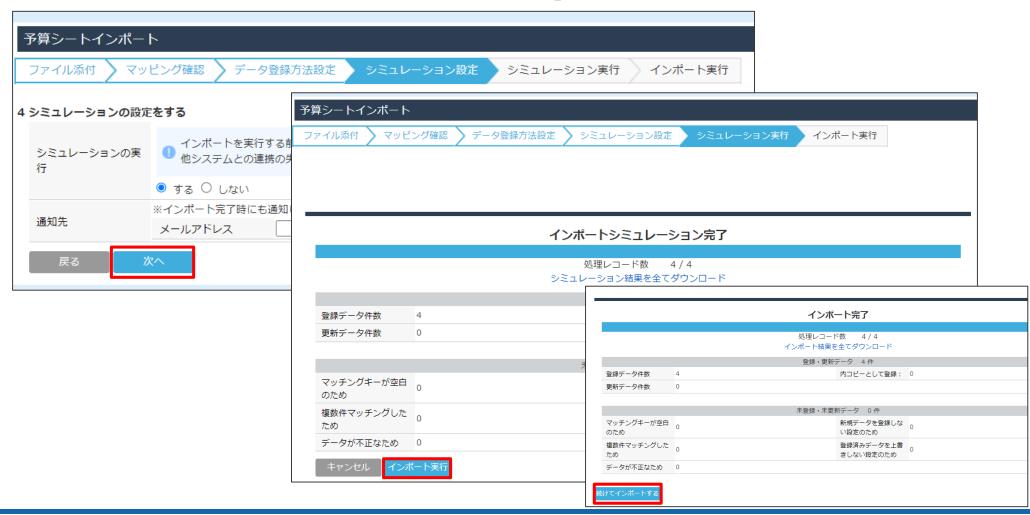
CSVファイル雛型を利用して、インポートファイルを作成し保存します。 作成したインポートファイルを「ファイル選択」より選択しアップロードします。



### 予算(拡張シート)概要④

シミュレーション設定が開きますので、シミュレーションを行い、 エラーが出ていない場合は、そのまま「インポート実行」をクリックします。

インポートが開始され、最後にインポート結果画面が開きます。 続けてインポートする場合は、「続けてインポートする」よりインポートを追加で行ってください。



# クロス集計の為の知識

## 数値型項目の合計と文字型項目の件数/軒数の違い

表示単位	説明
件数	重複したレコードがあっても、まとめずに1件ずつカウントする。
件数	重複したレコードをまとめずに1件ずつカウントし、集計開始日時より登録されているシートを集計
累計・昇順	終了日時に向かって累計していくことで集計していきます。
件数	重複したレコードをまとめずに1件ずつカウントし、集計対象期間での登録シート数
累計・降順	から集計終了日時に向かって登録シート数を減算していくことで集計していきます。
軒数	重複したレコードがあれば、まとめて1件としてカウントする。
軒数	重複したレコードをまとめて1件とカウントし、集計開始日時より登録されている
累計・昇順	シートを集計終了日時に向かって累計していくことで集計していきます。
軒数	重複したレコードをまとめて1件とカウントし、集計対象期間での登録シート数から
累計・降順	集計終了日時に向かって登録シート数を減算していくことで集計していきます。

#### 集計表示のイメージ



#### クロス集計表の集計項目について

クロス集計表の集計項目について、配置可能な項目、制限事項のご案内をします。

#### 【設置可能な項目】

- ・数値型 ・セレクト型
- ・小数型 ・チェックボックス型
- ・日付型 ・文字型(1個まで)
- ※横に項目を並べることはできません

#### 配置不可

# 列ラベル(ヘッダ項目)

# 行ラベル

## 集計値

#### 【設置可能な項目】

- ・数値型 ・セレクト型
- ・小数型 ・チェックボックス型
- ・日付型 ・文字型
- ※縦に項目を並べることはできません

集計値に用いる項目は4つまで配置できます タテ並び、ヨコ並びどちらかの配置が可能です 【集計可能な項目】

- ・文字型 ・日付型
- ・数値型・演算型
- ※演算結果はドリルダウンできません ・小数型

# 【参考】項目タイプごとの配置による条件一覧

項目タイプ	列ラベル配置時の設定	値配置時の設定	項目タイプ	列ラベル配置時の設定	値配置時の設定
数値型 小数型 演算型	【表示範囲】 任意の範囲を一つの 要素として出力することが できます  【表示単位】 任意の表示単位を 指定できます	【集計方法】 合計 平均 最大 最小 累計・昇順 累計・降順 【小計・合計】 小計と合計を出力できます 【演算】 出力結果に対して 四則演算ができます 【表示単位】 任意の表示単位を指定できます	日付型日時型	【表示単位】 年 年度 半期帯 半期 四半期帯 四半期 月帯 日 日間帯 (日時型のみ) 時間 (日時型のみ) 時間 (日時型のみ) 年・半期・四半期・月(右上のみ) 年・半期・四半期・月(右上のみ) 年・半期・月(右上のみ) 年・半期・月(右上のみ)	【集計方法】 最大の日時 最小の日時 【日付フォーマット】 ユーザの日付フォーマット 任意の日付フォーマット
文字型文章型	※文章型は配置できません 【表示順】 ソートなし 昇順 降順 組織構成順 (部署名・社員氏名のみ)	【集計方法】	グラフレポート演算型	配置できません	【演算式】 他の値項目の出力結果や定数値を使った演算式を入力します ※日付型、日時型項目は式に含められません 【小数点以下の桁数】 出力する小数点以下の桁数を設定できます
セレクト型 チェックボックス型	※【各選択肢への設定】 表示順序 表示/非表示 合計・小計の対象とするか否か ※【選択肢演算の追加】 他の選択肢の出力結果や定数値を 使った演算式、その表示形式を 設定できます	配置できません	○制限事項 横方向への小計・合計と累計(昇順・降順)は同時に設定することはできません。 小計・合計の出力設定は値に配置した項目間で共有されます。 小計・合計を出力できる項目と出来ない項目を両方配置した場合、 小計・合計は出力されなくなります。 グラフレポート演算型項目は、演算式に含めた他の値項目が削除された場合、 同時に削除されます。		

共通ダッシュボードでの展開

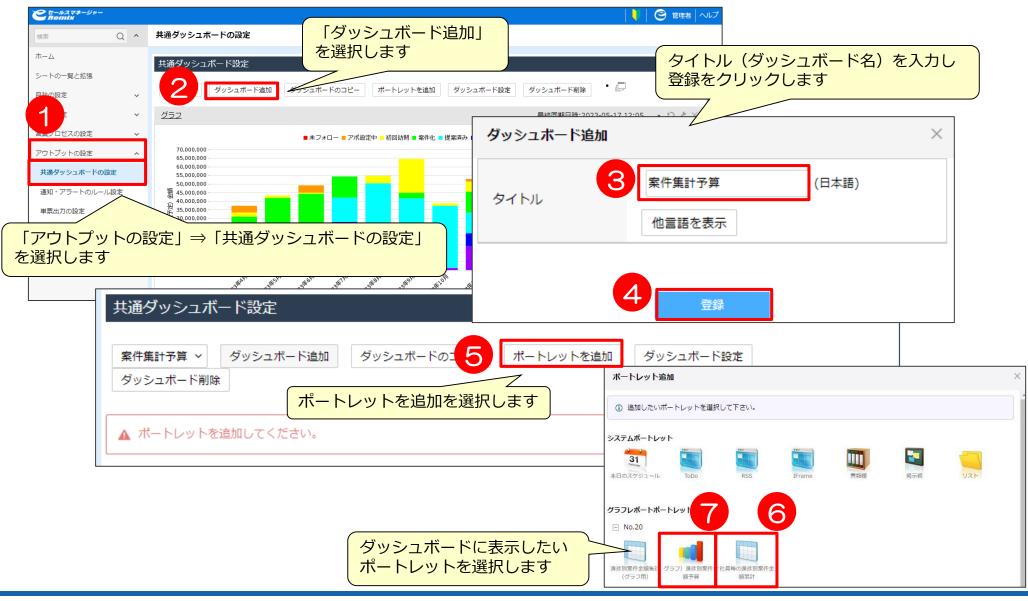
# グラフレポートの共有

メインメニューのデータ分析から参照できますが、作成したグラフレポートを ダッシュボード上に複数貼り付けて展開することで簡単に参照することが可能できます。

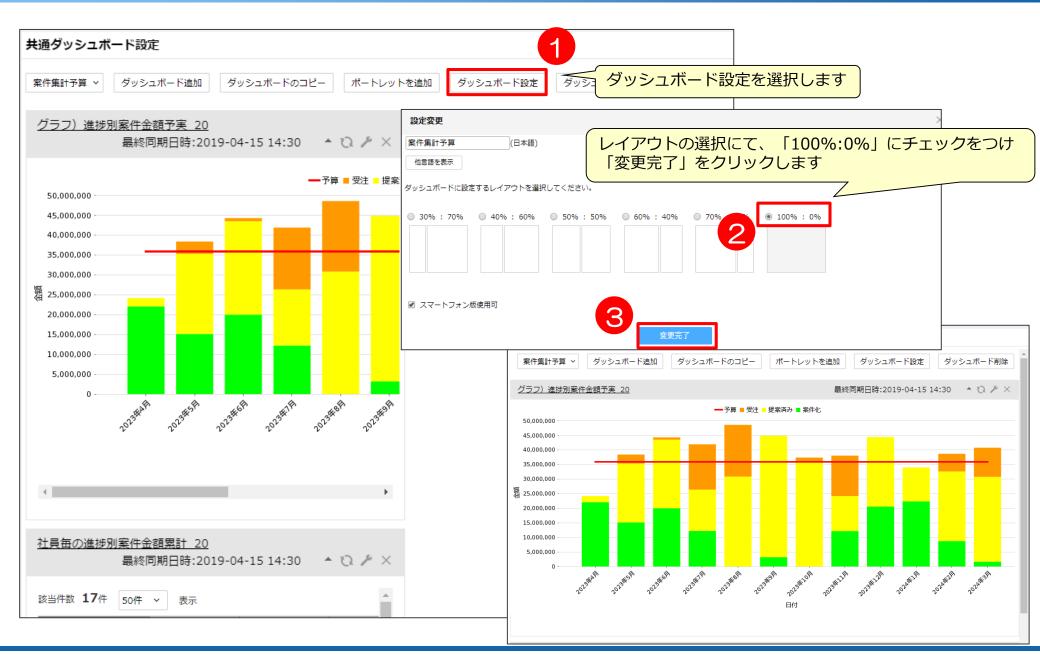


# 共通ダッシュボードの作成①

・アウトプットの設定>共通ダッシュボード設定

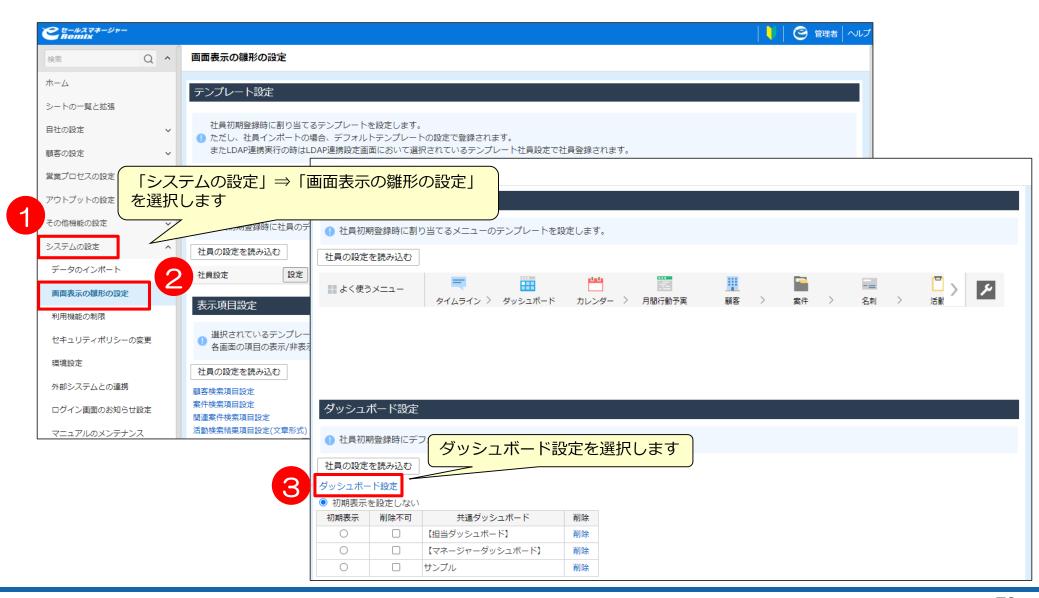


# 共通ダッシュボードの作成②



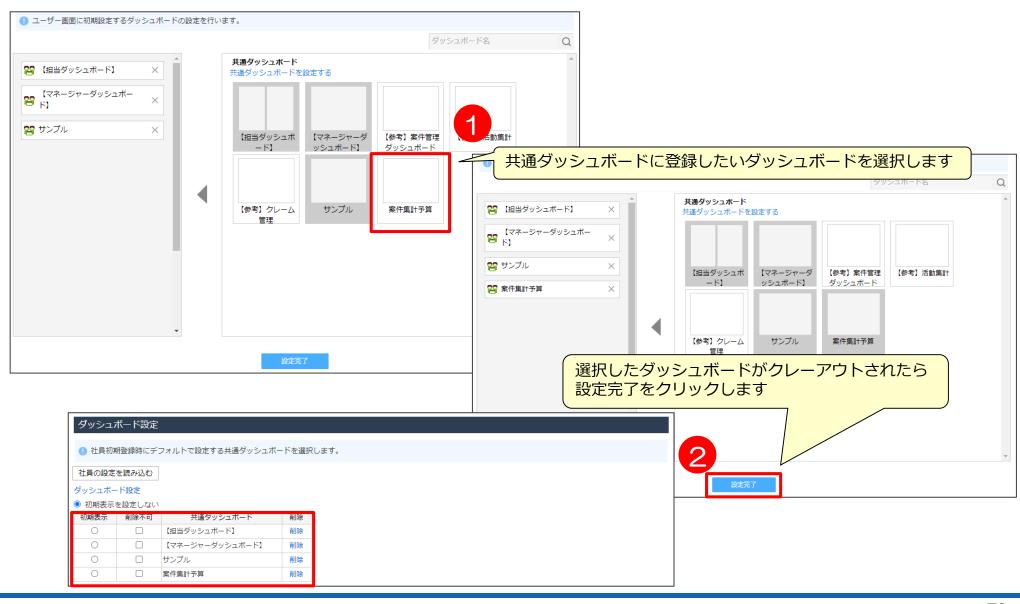
# 共通ダッシュボードの登録方法①

・画面表示の雛形の設定>ダッシュボード設定

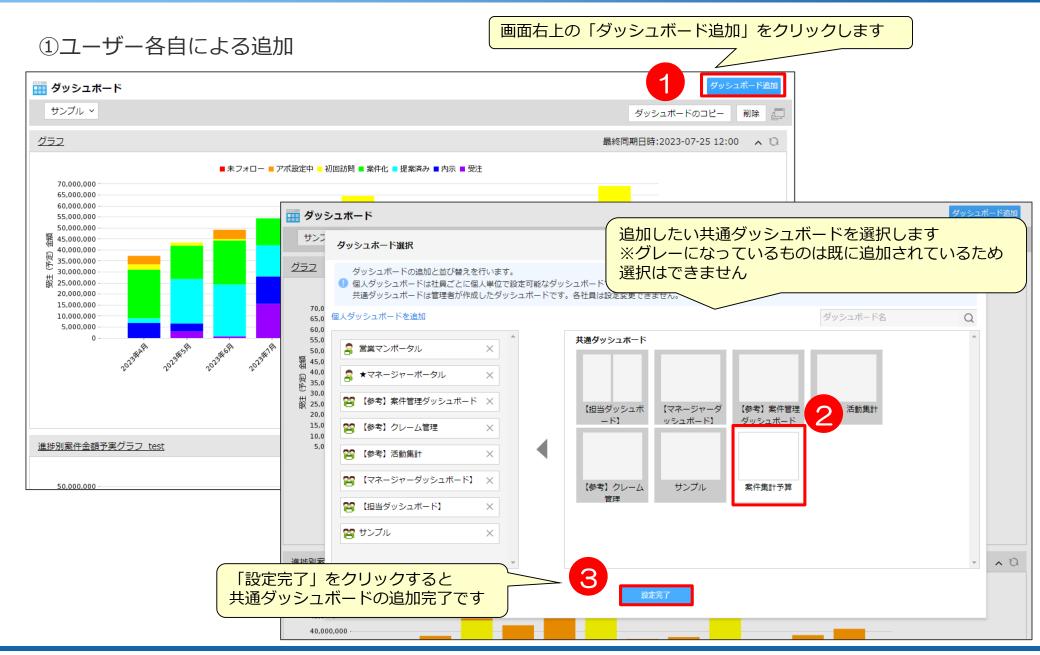


# 共通ダッシュボードの登録方法②

・共通ダッシュボードを設定する>ダッシュボード選択

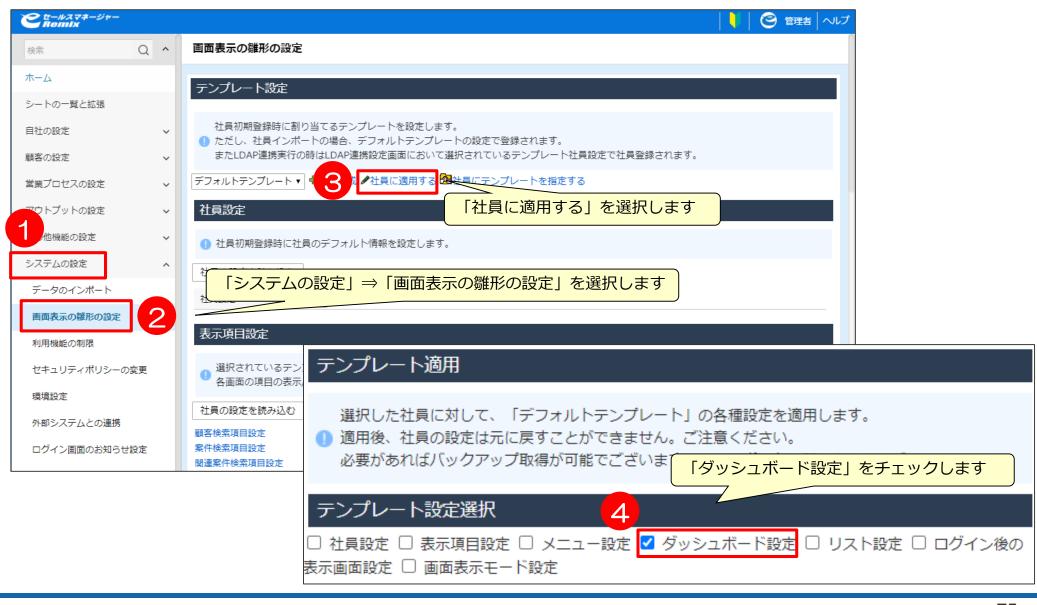


# 共通ダッシュボード設定後の共有方法



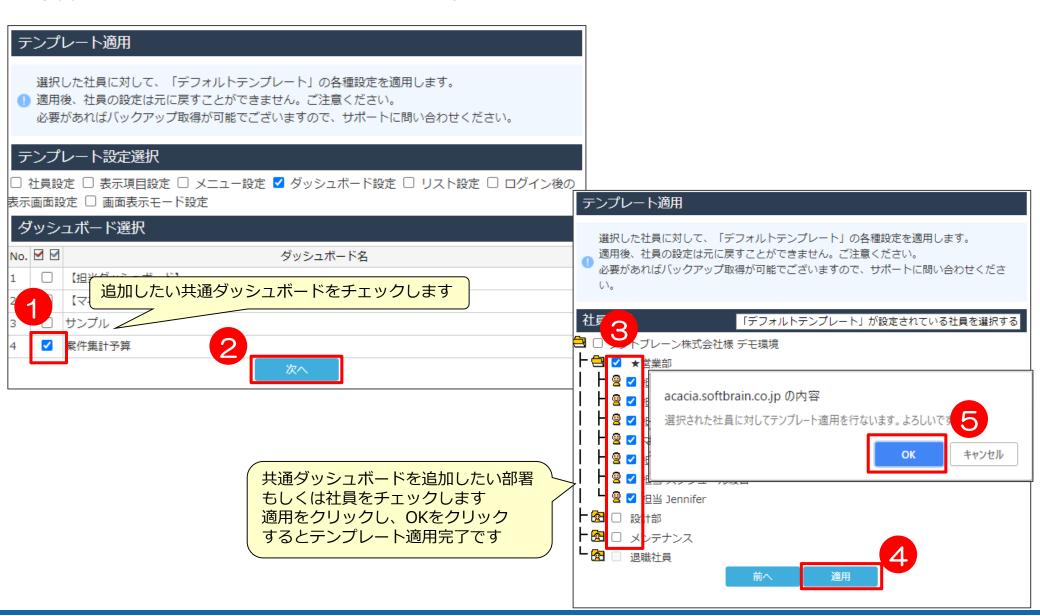
### 共通ダッシュボード設定後の共有方法

②管理者のテンプレート設定による追加(1)



### 共通ダッシュボード設定後の共有方法

#### ②管理者のテンプレート設定による追加(2)



# ユーザーコミュニティのご紹介

#### https://e-sales-community.jp/view/home



## 共同・共有・協走

- ✓ユーザー様同士の事例/情報の共有
- ✓ソフトブレーンからの活用事例のご案内
- ✓理解度向上のためのプログラムのご提供
- ✓弊社開発部門への製品に関するご要望
- ∨セミナー/研修コンテンツのご案内
- ※一部コンテンツは現在構築中です



SOFTBRAIN Co.,Ltd.